

12/16 下里地区を特色ある地域に



▲自然が美しいなどと、加西の魅力を話す垣田さん（中央）

下里地区ふるさと創造会議主催の「住民企画型タウンミーティング」が、西笠原市民農園交流会館で開催され、地元住民約 80 人の参加がありました。

幅広い年代の地域活動への参加や特色ある地域づくりを進めるため企画。昨年 1 月に加西市初の女性区長に就任した垣田知織さんが「加西の魅力と期待」について話し、活発な意見交換が行われました。

12/18 あびき湿原にバイオトイレを設置



▲調和を第一にログハウス調に完成したトイレ

あびき湿原保存会が湿原内に、水を使わずおがくずがバイオの力を借りて糞尿を分解・処理するバイオトイレを設置しました。

「北播磨県民局ふるさと創生推進事業費」「市野生生物保護地区整備」の補助金を利用。残ったおがくずを有機肥料として活用でき、循環型社会に貢献する優れたトイレです。あびき湿原にぜひご来場ください。

12/18,20,27 スポーツや芸術で活躍した皆さん

加西市は、スポーツや芸術で優秀な成績を収めた 6 名に、「さわやか市民賞」などを贈呈しました。

さわやか市民賞（4名）

■吉田悠真さん（西在田小学校 2年）

朝日新聞社・朝日学生新聞社主催の「第 32 回 WE LOVE トンボ 絵画コンクール」で、金賞を受賞

■森脇壮志さん（泉小学校 4年）

こころ豊かな美しい東播磨・北播磨推進会議主催の「水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール」で、兵庫県知事賞を受賞

■岩井なつみさん（泉小学校 6年）

第 41 回兵庫県小学生陸上競技大会・6 年女子走り幅跳び（10 月 29 日、神戸ユニバー記念陸上競技場）で、記録 4m55cm で優勝

■荒木円真さん（山下町）

第 34 回日本マスターズ水泳選手権（7 月 14～17 日、門真スポーツセンター）に出場し、25～29 歳区分 100m・200m 平泳ぎで優勝

文化・スポーツ振興賞賜金（2名）

■井原妃菜さん（北条中学校 3年） 正木真弓さん（善防中学校 3年）

JOC ジュニアオリンピック・第 31 回都道府県対抗中学バレーボール大会（12 月 25～28 日、大阪市中央体育館）に、兵庫県代表として出場



▲左から森脇さん、吉田さん、岩井さん



▲左から荒木さん、正木さん、井原さん

1/1 チャレンジする加西市「新春のつどい」



▲午前7時過ぎに雲間から昇る初日の出

加西市青少年団体連絡協議会が主催する「新春のつどい」が開催され、約480人がいこいの村裏山のランドマーク展望台に登り、初日の出を拝みました。

下山後、同会長の水田好洋会長が、高部一華さん（北条小3年）の応募した「チャレンジする加西市にしたいから」と願う2018年の漢字「挑」を、縦・横120cmの紙に書き初めをして発表しました。

1/14 生きがいや仲間づくりを



▲ミニ茶会で交流を深める参加者ら

日常生活の中で孤立や不安などを解消する「佐谷町いきいきサロン」が、佐谷町公会堂で行われました。

参加者30人は「気軽に」「無理なく」「楽しく」話して笑い、交流を深めました。市内では約90町が、ふれあいを通して生きがいや仲間づくりの輪を広げる活動をされています。サロンを希望される地区があれば、社会福祉協議会地域福祉課（☎43-1281）まで。

1/16 播磨生が野菜栽培のビジネスプランを考案



▲ビジネスプランを発表した播磨農業高校の生徒

地域の課題解決につながる起業アイデアを競う「第5回高校生ビジネスプラン・グランプリ」（日本政策金融公庫主催）の表彰式が市役所で行われ、播磨農業高校が表彰されました。

同校は、沖縄県の高校と協力し、次世代の農業従事者育成の土壌を創るプランを発表。全国385校、3,247件の応募の中からベスト100に選ばれました。

1/17 地域防災の担い手に



▲救護者の搬送訓練をする生徒

北条中学校で阪神淡路大震災発生日に合わせ、NPO法人防災ボランティア加西らんや加西消防署などの協力のもと、防災教室が行われました。

全校生420人は、災害発生時に自ら動く力を身につけ、3年間で地域防災の担い手になれるよう、防災マップづくり（1年）、救護・搬送訓練（2年）、避難所運営シミュレーション（3年）などに取り組みました。